



～みんながつくる みんなの学校 秦荘東小学校～

R6.7.19発行
1学期最終号
発行責任者
校長 堀 史代

は た ひ が

学校教育目標

命・人権を大切にし、豊かな心を持ち、学ぶ力を身につけた、たくましい子どもの育成
つきたい4つの力「人を大切にする力」「自分の考えをもつ力」「自分を表現する力」「チャレンジする力」

保護者のみなさん、地域のみなさん、ありがとうございました！

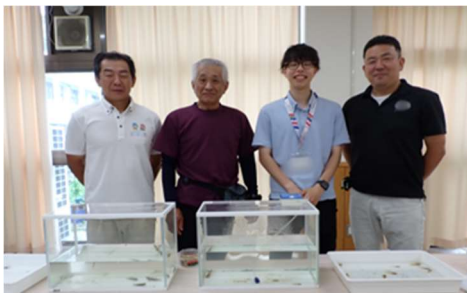
この1学期、たくさんの保護者のみなさんや地域の方々が、秦荘東小に来てくださり、子どもと出会い、かかわっていただきました。子どもたちにとっては、かけがえのない学びです。

教職員だけでは果たせない空気感の中で、子どもたちと私たちも貴重な学びを得ました。ありがとうございました。

さて、6月末に、学校運営協議会（コミュニティースクール：地域と学校が一緒になって子どもたちの教育を担っていく会）で、子どもたちに身につけさせたい力として「あいさつ」を重視しよう（もう少しがんばりたい!!）、今年一年間、地域と学校がふれあおう・かかわり合おう、という話し合いをもちました。



6年生キャリア教育：「保護猫カフェ ネコリパブリック滋賀」の中村様に来ていただき、命の学習もふまえ、お話をいただきました。



5年生水生生物観察：さわやかまちづくり推進協議会の西澤さん、西川さん、町役場の今村さん、高橋さんから、宇曽川にすむ生き物のことや川の水質について学びました。

保護者の方や地域の方々と出会う機会が増えれば、お互いの顔と名前を覚え、よりあいさつも自然にできるようになるだろうという思いからです。

そのために、保護者や地域のみなさんにぜひ学校へ足を運んでいただきたいと考えています。

特別に何かしていただかなくても、ふだんの様子をちらっと見に来てくださるだけでかまいません。ありのままの学校の姿・子どもの姿をぜひ見にいらしてください。



字別児童会：民生委員さんも一緒に1学期をの登下校について話し合いました。

ださい。

明日から、長い休みに入ります。地域の方々に見守っていただく中で、子どもたちがより大きく成長させる夏休みにしてくれることでしょう。保護者のみなさま、地域のみなさま、どうぞよろしくお願いいたします。

なりたい自分になるための4つの力～どれくらい身についたかな？～

子どもたちが、この「4つの力」をどれだけ自分の力として身に付けることができたかが自己評価しました。評価の方法は、「よくできた」「できた」「もう少しがんばろう」「がんばろう」の4段階です。

評価の理由は、文章で表現しました。自分の今の力を自分でふり返り、自分に必要なことは何かを具体的に自分でつかむことで、次への課題をつかみ、ひとまわり大きな自分が育ちます。子どもたち一人一人の自己評価を見ると、この4つの力を意識しながら学校生活を送っていることがよく伝わってきます。以下一部、ふり返りを抜粋しました。

1. **人を大切にする力**

- 人を大切にし、助けたり慰めたりした。
- 苦手な人とも仲良くできた。
- 人のことを考えて行動した。

2. **自分の考えをもつ力**

- 授業中に「どうしたらこうなるか」考えた。
- 人の考えに流されずに、自分の考えを大切にした。

3. **自分を表現する力**

- 周囲の人の思いを気にしつつ、自分の思いを表現するようになった。
- 自分を表現して友達とのコミュニケーションを大切にした。

4. **チャレンジする力**

- 新しいことに挑戦した。
- 次はもっとチャレンジしたい。

5年生 フローティングスクール「うみのこ」2日間のテーマは『「イイヤんびわ湖」～びわ湖の魅力発見～』

平田小・稲枝西小

甲良養護学校の5年生と

「いつまでも未来に残したいびわ湖」のために、寄港地活動（大津港湖岸のウォークラリー）と船内活動（琵琶湖の環境について学習）を行いました。お楽しみ「うみのこ」の食事は、地産地消、滋賀県でとれたものを食材にしてくださり、味わっていただきました。



*ホームページをご覧ください！（お知らせ）

HPのホーム画面左側の〔メニュー〕下の<トピックス>→<令和6年度>の順にクリックしていただくと学校のようなすをご覧ください。HPは、右のQRコードを読み取っていただくか、「秦荘東」で検索をお願いします。

